

令和元年度 歳入歳出決算の概要

令和2年8月
沖縄県出納事務局

目 次

一般会計	決算収支	1
〃	歳入	2
〃	不納欠損額、収入未済額	3
〃	歳出	4
〃	繰越額、不用額	5
〃	決算収支の推移（グラフ・表）	6
〃	歳入の推移（グラフ・表）	7
特別会計	決算収支	8
〃	歳入	9
〃	不納欠損額、収入未済額	10
〃	歳出	11
〃	繰越額、不用額	12
沖縄県の特別会計		13

注1) 構成比は、四捨五入の関係で必ずしも100パーセントにならない。

注2) ▲はマイナス表示。

令和元年度歳入歳出決算の概要

一般会計

決算収支

収入済額は7,342億6,291万4,383円、支出済額は7,258億2,375万8,978円となっており、前年度に比べ、収入済額は3億4,770万8,033円、0.05%の減、支出済額は12億8,236万360円、0.2%の増となっている。

収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は84億3,915万5,405円となっており、前年度に比べ、16億3,006万8,393円の減となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、30億6,117万6,726円となっている。

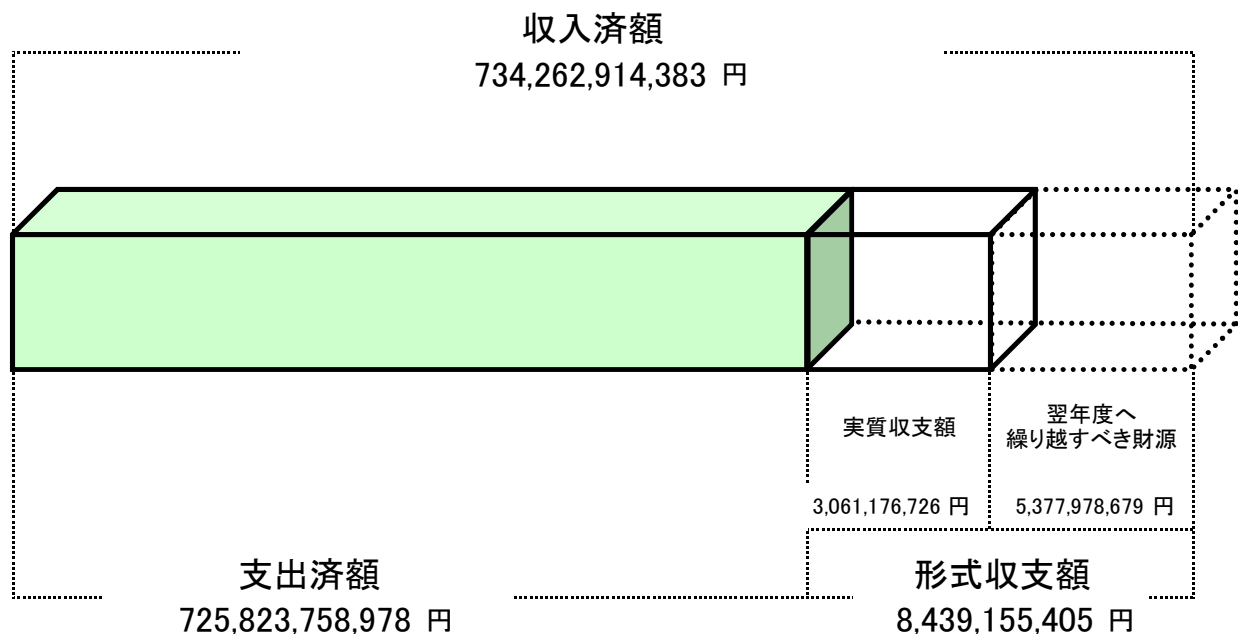
単年度収支額は10億904万2,401円のマイナスとなっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	令和元年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	734,262,914,383	734,610,622,416	▲ 347,708,033	▲ 0.05
支出済額 ②	725,823,758,978	724,541,398,618	1,282,360,360	0.2
形式収支額 ③(①-②)	8,439,155,405	10,069,223,798	▲ 1,630,068,393	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	5,377,978,679	5,999,004,671	▲ 621,025,992	
実質収支額 ⑤(③-④)	3,061,176,726	4,070,219,127	▲ 1,009,042,401	
単年度収支額 ⑤-前年度実質収支額	▲ 1,009,042,401	517,177,297		

*注: 単年度収支額とは実質収支額から前年度実質収支額を差し引いた額。
これにより、繰越金等の前年度からの影響を除いた単年度の実質収支額が明らかとなる。



歳入

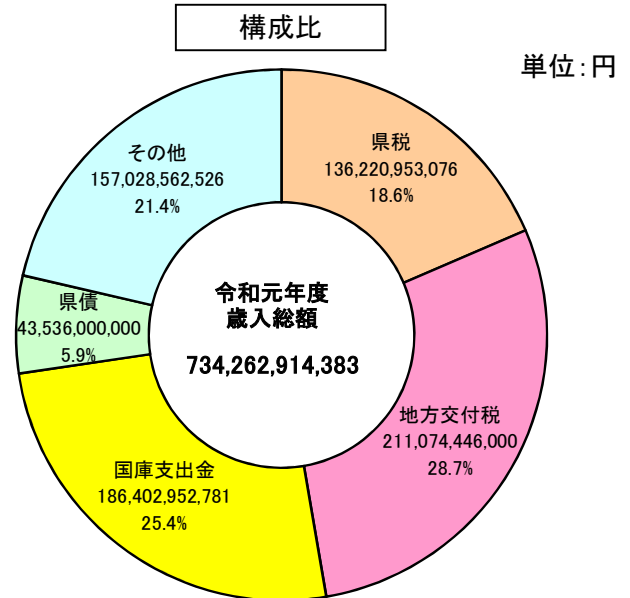
収入済額は、7,342億6,291万4,383円で、前年度7,346億1,062万2,416円に比べ3億4,770万8,033円、0.05%の減となっている。

○地方交付税 2,110億7,444万6,000円
(対前年度比 29億9,626万8,000円、1.4%増)

○国庫支出金 1,864億 295万2,781円
(対前年度比 61億9,857万2,923円、3.2%減)

○県 税 1,362億2,095万3,076円
(対前年度比 51億5,323万 454円、3.9%増)

○県 債 435億3,600万円
(対前年度比 66億3,200万円、13.2%減)



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳入の状況

(単位:円、%)

区分	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
1 県 税	136,220,953,076	18.6	131,067,722,622	17.8	5,153,230,454	3.9
2 地方消費税清算金	48,044,108,701	6.5	49,988,527,349	6.8	▲ 1,944,418,648	▲ 3.9
3 地方譲与税	22,441,329,209	3.1	22,860,972,000	3.1	▲ 419,642,791	▲ 1.8
4 地方特例交付金	1,772,781,000	0.2	392,681,000	0.1	1,380,100,000	351.5
5 地方交付税	211,074,446,000	28.7	208,078,178,000	28.3	2,996,268,000	1.4
6 交通安全対策特別交付金	330,024,000	0.0	347,497,000	0.0	▲ 17,473,000	▲ 5.0
7 分担金及び負担金	847,616,107	0.1	799,100,396	0.1	48,515,711	6.1
8 使用料及び手数料	15,861,636,921	2.2	15,520,453,635	2.1	341,183,286	2.2
9 国庫支出金	186,402,952,781	25.4	192,601,525,704	26.2	▲ 6,198,572,923	▲ 3.2
10 財産収入	5,687,340,459	0.8	4,787,677,713	0.7	899,662,746	18.8
11 寄附金	1,461,351,609	0.2	1,043,032,170	0.1	418,319,439	40.1
12 繰入金	18,145,931,116	2.5	17,967,243,309	2.4	178,687,807	1.0
13 繰越金	10,069,223,798	1.4	8,232,789,838	1.1	1,836,433,960	22.3
14 諸収入	31,826,949,606	4.3	30,755,221,680	4.2	1,071,727,926	3.5
15 県債	43,536,000,000	5.9	50,168,000,000	6.8	▲ 6,632,000,000	▲ 13.2
16 市町村たばこ税県交付金	540,270,000	0.1	0	0.0	540,270,000	皆増
合計	734,262,914,383	100.0	734,610,622,416	100.0	▲ 347,708,033	▲ 0.05

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

不納欠損額

不納欠損額は、2億6,423万492円で、前年度2億6,538万6,113円に比べ、115万5,621円0.4%の減となっている。

不納欠損額の主なものは、県税の1億544万7,987円、諸収入の8,139万9,659円である。

前年度に比べ減少した主なものは、諸収入で、2,593万3,627円、24.2%の減となっている。

収入未済額

収入未済額は、36億3,912万2,145円で、前年度34億773万7,587円に比べ、2億3,138万4,558円6.8%の増となっている。

収入未済額の主なものは、県税の19億3,113万5,955円、諸収入の9億5,445万8,713円である。

前年度に比べ増加した主なものは、県税で、2億1,453万5,49円、12.5%の増となっている。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
1 県 税	105,447,987	130,908,088	▲ 25,460,101	▲ 19.4	1,931,135,955	1,716,605,406	214,530,549	12.5
2 地方消費税清算金	0	0	0	—	0	0	0	—
3 地方譲与税	0	0	0	—	0	0	0	—
4 地方特例交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
5 地方交付税	0	0	0	—	0	0	0	—
6 交通安全対策特別交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
7 分担金及び負担金	3,921,670	9,315,227	▲ 5,393,557	▲ 57.9	42,686,103	43,518,482	▲ 832,379	▲ 1.9
8 使用料及び手数料	73,461,176	17,447,606	56,013,570	321.0	664,426,608	745,245,917	▲ 80,819,309	▲ 10.8
9 国庫支出金	0	0	0	—	0	0	0	—
10 財産収入	0	381,906	▲ 381,906	▲ 100.0	46,414,766	43,363,556	3,051,210	7.0
11 寄附金	0	0	0	—	0	0	0	—
12 繰入金	0	0	0	—	0	0	0	—
13 繰越金	0	0	0	—	0	0	0	—
14 諸収入	81,399,659	107,333,286	▲ 25,933,627	▲ 24.2	954,458,713	859,004,226	95,454,487	11.1
15 県債	0	0	0	—	0	0	0	—
16 市町村たばこ税県交付金	0	0	0	—	0	0	0	—
合 計	264,230,492	265,386,113	▲ 1,155,621	▲ 0.4	3,639,122,145	3,407,737,587	231,384,558	6.8

歳 出

支出済額は、7,258億2,375万8,978円で、前年度7,245億4,139万8,618円に比べ12億8,236万 360円、0.2%の増となっている。

○教育費 1,687億 500万4,169円
(対前年度比 20億 160万1,082円、1.2%増)

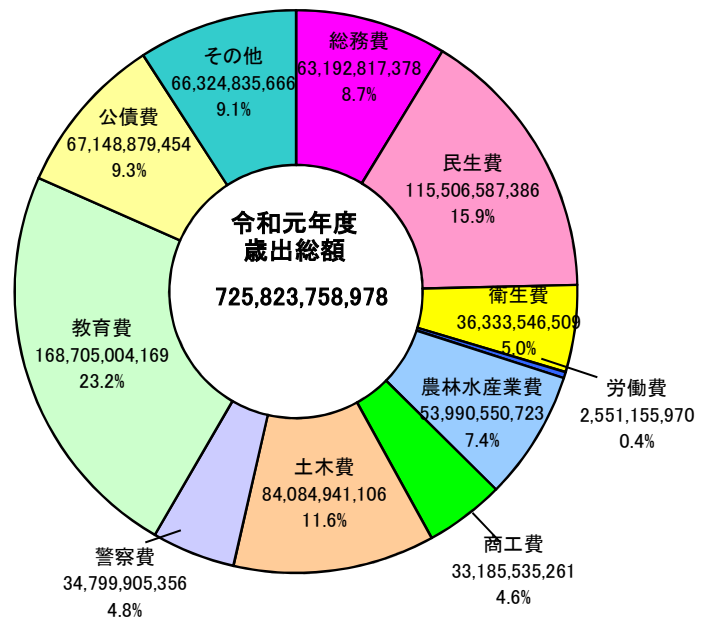
○民生費 1,155億 658万7,386円
(対前年度比 63億6,267万8,833円、5.8%増)

○土木費 840億8,494万1,106円
(対前年度比 6億3,050万4,142円、0.8%増)

○公債費 671億4,887万9,454円
(対前年度比 7億 887万9,403円、1.1%増)

構成比

単位:円



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

歳出の状況

(単位:円、%)

区分	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	1,377,536,462	0.2	1,364,102,616	0.2	13,433,846	1.0
2 総務費	63,192,817,378	8.7	62,998,424,950	8.7	194,392,428	0.3
3 民生費	115,506,587,386	15.9	109,143,908,553	15.1	6,362,678,833	5.8
4 衛生費	36,333,546,509	5.0	35,972,645,556	5.0	360,900,953	1.0
5 労働費	2,551,155,970	0.4	4,987,042,849	0.7	▲ 2,435,886,879	▲ 48.8
6 農林水産業費	53,990,550,723	7.4	51,676,015,435	7.1	2,314,535,288	4.5
7 商工費	33,185,535,261	4.6	39,271,373,649	5.4	▲ 6,085,838,388	▲ 15.5
8 土木費	84,084,941,106	11.6	83,454,436,964	11.5	630,504,142	0.8
9 警察費	34,799,905,356	4.8	33,024,230,254	4.6	1,775,675,102	5.4
10 教育費	168,705,004,169	23.2	166,703,403,087	23.0	2,001,601,082	1.2
11 災害復旧費	1,275,774,148	0.2	680,878,482	0.1	594,895,666	87.4
12 公債費	67,148,879,454	9.3	66,440,000,051	9.2	708,879,403	1.1
13 諸支出金	63,671,525,056	8.8	68,824,936,172	9.5	▲ 5,153,411,116	▲ 7.5
14 予備費	0	0	0	0	0	—
合計	725,823,758,978	100.0	724,541,398,618	100.0	1,282,360,360	0.2

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

繰越額

繰越額は、579億8,510万4,134円で、前年度583億3,917万4,637円に比べ3億5,407万 503円、0.6%の減となっている。

繰越額の主なものは、土木費261億3,441万9,111円、農林水産業費152億6,390万6,477円である。

不用額

不用額は、177億7,309万7,525円で、前年度149億 957万7,067円に比べ28億6,352万 458円、19.2%の増となっている。

不用額の主なものは、教育費42億4,413万985円、農林水産業費23億9,222万878円である。

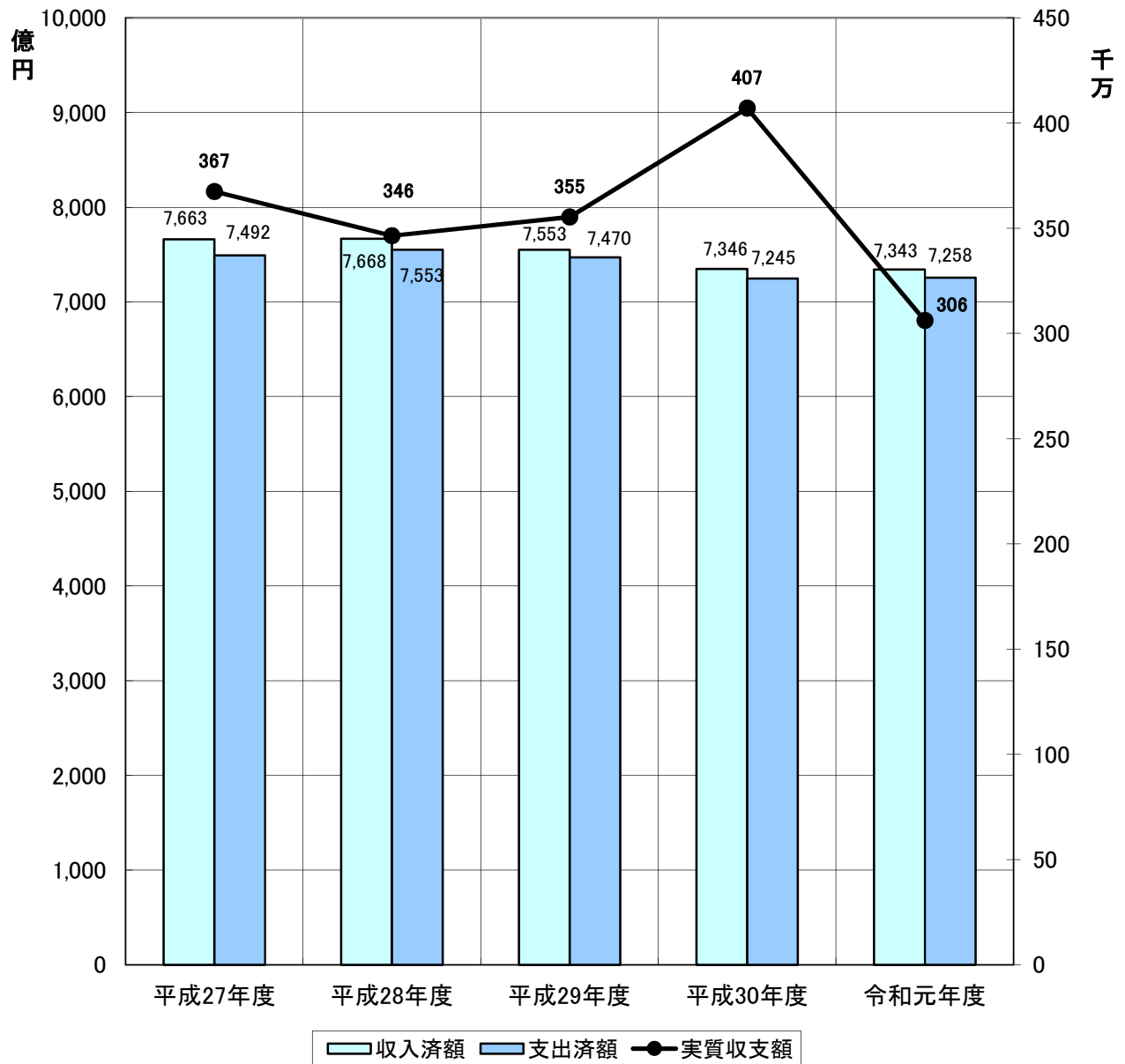
繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
1 議会費	0	0	0	—	38,677,538	68,793,384	▲ 30,115,846	▲ 43.8
2 総務費	7,293,511,878	5,323,049,350	1,970,462,528	37.0	2,275,000,094	2,250,714,500	24,285,594	1.1
3 民生費	670,260,600	809,319,960	▲ 139,059,360	▲ 17.2	2,272,791,974	2,215,608,487	57,183,487	2.6
4 衛生費	505,686,000	1,435,777,000	▲ 930,091,000	▲ 64.8	1,492,807,491	1,255,185,444	237,622,047	18.9
5 労働費	47,010,200	14,954,760	32,055,440	214.3	253,178,590	392,878,191	▲ 139,699,601	▲ 35.6
6 農林水産業費	15,263,906,477	10,834,129,619	4,429,776,858	40.9	2,392,220,878	2,031,296,494	360,924,384	17.8
7 商工費	928,952,327	336,536,797	592,415,530	176.0	1,230,242,209	698,659,124	531,583,085	76.1
8 土木費	26,134,419,111	33,201,521,090	▲ 7,067,101,979	▲ 21.3	1,900,984,873	2,174,630,454	▲ 273,645,581	▲ 12.6
9 警察費	566,864,000	790,567,000	▲ 223,703,000	▲ 28.3	348,391,644	344,383,746	4,007,898	1.2
10 教育費	6,046,686,031	3,975,881,185	2,070,804,846	52.1	4,244,130,985	2,347,887,699	1,896,243,286	80.8
11 災害復旧費	527,807,510	1,617,437,876	▲ 1,089,630,366	▲ 67.4	1,239,885,218	882,074,767	357,810,451	40.6
12 公債費	0	0	0	—	27,678,546	48,384,949	▲ 20,706,403	▲ 42.8
13 諸支出金	0	0	0	—	6,623,944	24,079,828	▲ 17,455,884	▲ 72.5
14 予備費	0	0	0	—	50,483,541	175,000,000	▲ 124,516,459	▲ 71.2
合計	57,985,104,134	58,339,174,637	▲ 354,070,503	▲ 0.6	17,773,097,525	14,909,577,067	2,863,520,458	19.2

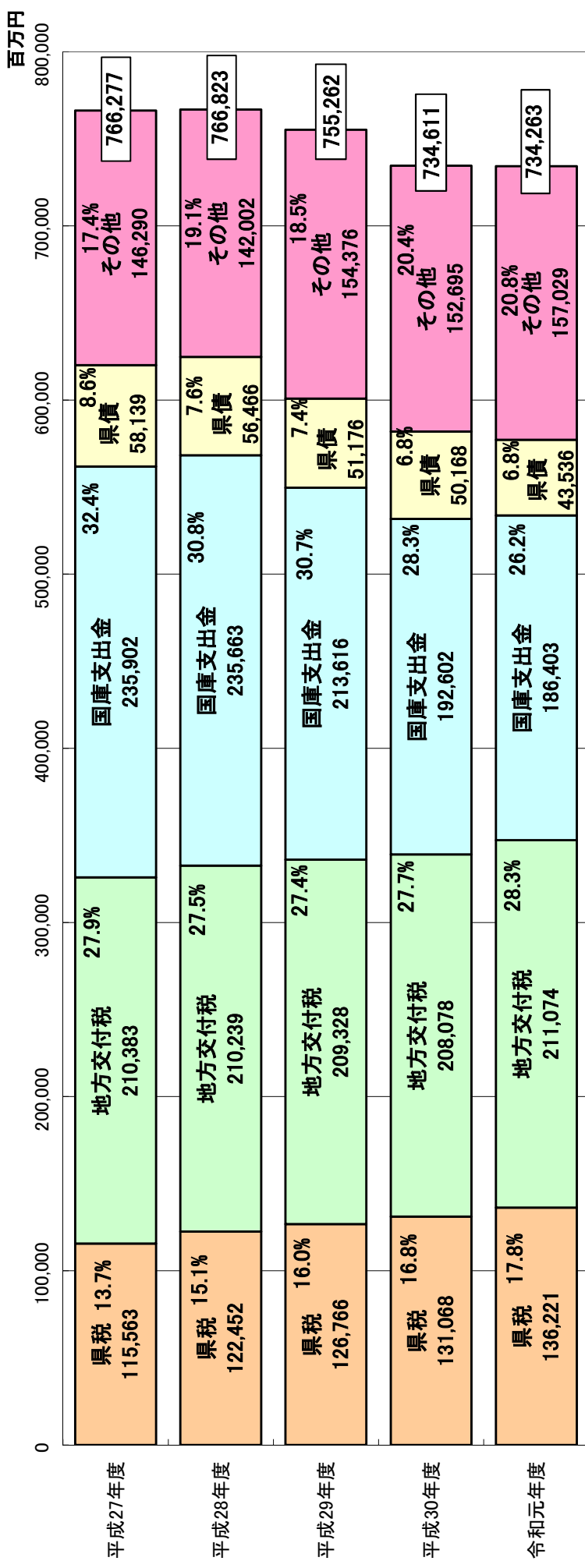
決算収支の推移

* 右目盛: 実質収支額



区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入済額	766,276,604,354	766,822,747,038	755,262,368,932	734,610,622,416	734,262,914,383
支出済額	749,189,874,059	755,259,863,689	747,029,579,094	724,541,398,618	725,823,758,978
実質収支額	3,674,769,622	3,464,597,404	3,553,041,830	4,070,219,127	3,061,176,726
単年度収支額	209,586,075	▲ 210,172,218	88,444,426	517,177,297	▲ 1,009,042,401

歳入の推移



※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と個々の計が一致しない場合がある。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県 税	115,563,248,601	122,452,429,960	126,765,609,156	131,067,722,622	136,220,953,076
地方交付税	210,382,793,000	210,239,133,000	209,328,068,000	208,078,178,000	211,074,446,000
国庫支出金	235,901,597,876	235,663,240,641	213,616,482,316	192,601,525,704	186,402,952,781
県 債	58,139,000,000	56,465,600,000	51,176,300,000	50,168,000,000	43,536,000,000
そ の 他	146,289,964,877	142,002,343,437	154,375,909,460	152,695,196,090	157,028,562,526
合 計	766,276,604,354	766,822,747,038	755,262,368,932	734,610,622,416	734,262,914,383

特別会計

農業改良資金特別会計等、20会計からなる特別会計の総計の概要である。

決算収支

収入済額は2,627億2,302万3,885円、支出済額は2,547億8,948万3,151円となっており、前年度に比べ、収入済額は53億2,056万1,662円、2.0%の減、支出済額は59億3,128万9,521円、2.3%の減となっている。

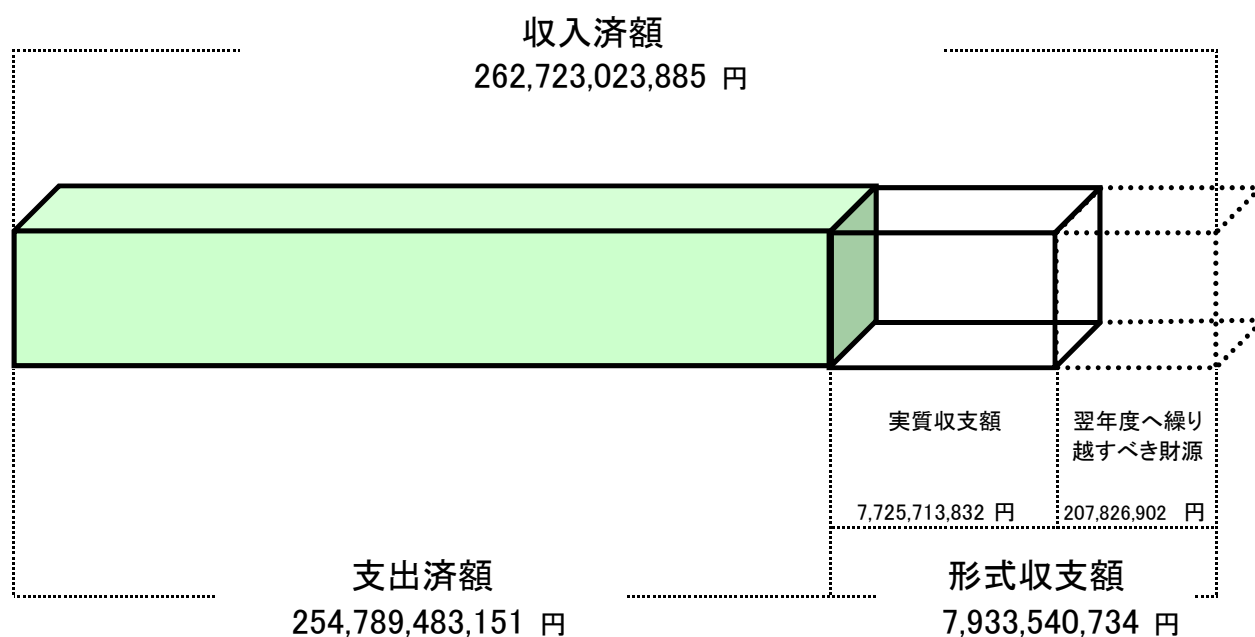
収入済額から支出済額を差し引いた形式収支額は、79億3,354万734円となっており、前年度に比べ、6億1,072万7,859円の増となっている。

形式収支額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、77億2,571万3,832円となっている。

決算収支の状況

(単位:円、%)

区分	令和元年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
収入済額 ①	262,723,023,885	268,043,585,547	▲ 5,320,561,662	▲ 2.0
支出済額 ②	254,789,483,151	260,720,772,672	▲ 5,931,289,521	▲ 2.3
形式収支額 ③(①-②)	7,933,540,734	7,322,812,875	610,727,859	
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	207,826,902	205,608,283	2,218,619	
実質収支額 ⑤(③-④)	7,725,713,832	7,117,204,592	608,509,240	



歳入

収入済額は、2,627億2,302万3,885円で、前年度2,680億4,358万5,547円に比べ53億2,056万1,662円、2.0%の減となっている。

増加した主な会計

- 国民健康保険事業特別会計 対前年度比 34億5,313万3,422円、2.2%の増
- 下水道事業特別会計 対前年度比 19億3,350万6,041円、17.1%の増
- 駐車場事業特別会計 対前年度比 7,096万9,056円、79.0%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 66億9,291万2,989円、7.9%の減
- 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計 対前年度比 26億2,524万484円、65.5%の減
- 中小企業振興資金特別会計 対前年度比 3億9,283万8,760円、26.7%の減

歳入の状況

(単位:円、%)

会計名	令和元年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 農業改良資金特別会計	145,278,242	186,266,438	▲ 40,988,196	▲ 22.0
2 小規模企業者等設備導入資金特別会計	2,178,305,394	2,369,892,837	▲ 191,587,443	▲ 8.1
3 中小企業振興資金特別会計	1,076,297,727	1,469,136,487	▲ 392,838,760	▲ 26.7
4 下地島空港特別会計	695,850,121	722,841,325	▲ 26,991,204	▲ 3.7
5 母子父子寡婦福祉資金特別会計	311,579,419	257,193,297	54,386,122	21.1
6 下水道事業特別会計	13,259,202,163	11,325,696,122	1,933,506,041	17.1
7 所有者不明土地管理特別会計	185,531,211	245,606,282	▲ 60,075,071	▲ 24.5
8 沿岸漁業改善資金特別会計	294,752,135	552,962,254	▲ 258,210,119	▲ 46.7
9 中央卸売市場事業特別会計	389,945,871	418,466,522	▲ 28,520,651	▲ 6.8
10 林業・木材産業改善資金特別会計	95,051,091	90,552,823	4,498,268	5.0
11 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	1,380,463,759	4,005,704,243	▲ 2,625,240,484	▲ 65.5
12 宜野湾港整備事業特別会計	723,379,257	710,426,473	12,952,784	1.8
13 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	729,296,559	676,760,507	52,536,052	7.8
14 産業振興基金特別会計	218,856,378	523,908,470	▲ 305,052,092	▲ 58.2
15 中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	481,491,722	542,893,256	▲ 61,401,534	▲ 11.3
16 中城湾港マリン・タウン特別会計	457,895,407	479,904,458	▲ 22,009,051	▲ 4.6
17 駐車場事業特別会計	160,757,713	89,788,657	70,969,056	79.0
18 中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	321,860,027	518,575,840	▲ 196,715,813	▲ 37.9
19 公債管理特別会計	78,134,200,131	84,827,113,120	▲ 6,692,912,989	▲ 7.9
20 国民健康保険事業特別会計	161,483,029,558	158,029,896,136	3,453,133,422	2.2
合計	262,723,023,885	268,043,585,547	▲ 5,320,561,662	▲ 2.0

不納欠損額

不納欠損額は、722万8,609円で、前年度952万1,682円に比べ229万3,073円、24.1%の減となっている。

これは主に、母子父子寡婦福祉資金特別会計で、278万7,900円、55.8%の減となったことによるものである。

収入未済額

収入未済額は、39億2,748万9,434円で、前年度36億6,129万1,455円に比べ2億6,619万7,979円、7.3%の増となっている。

これは主に、下水道事業特別会計で、4億1,180万9,205円、795.2%の増となったことによるものである。

不納欠損額・収入未済額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	不納欠損額				収入未済額			
	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
1 農業改良資金特別会計	0	0	0	—	372,971,421	395,845,421	▲ 22,874,000	▲ 5.8
2 小規模企業者等設備導入資金特別会計	0	0	0	—	2,838,210,944	2,949,697,517	▲ 111,486,573	▲ 3.8
3 中小企業振興資金特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
4 下地島空港特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
5 母子父子寡婦福祉資金特別会計	2,206,371	4,994,271	▲ 2,787,900	▲ 55.8	100,274,695	103,318,894	▲ 3,044,199	▲ 2.9
6 下水道事業特別会計	0	0	0	—	463,592,955	51,783,750	411,809,205	795.2
7 所有者不明土地管理特別会計	0	0	0	—	15,029,970	14,552,232	477,738	3.3
8 沿岸漁業改善資金特別会計	35,000	0	35,000	皆増	35,189,056	37,194,594	▲ 2,005,538	▲ 5.4
9 中央卸売市場中事業特別会計	0	1,447,191	▲ 1,447,191	皆減	6,118,500	6,605,448	▲ 486,948	▲ 7.4
10 林業・木材産業改善資金特別会計	0	2,200,000	▲ 2,200,000	皆減	22,491,219	25,066,219	▲ 2,575,000	▲ 10.3
11 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
12 宜野湾港整備事業特別会計	0	398,060	▲ 398,060	皆減	14,957,810	13,587,278	1,370,532	10.1
13 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	4,987,238	0	4,987,238	皆増	51,365,214	56,352,452	▲ 4,987,238	▲ 8.9
14 産業振興基金特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
15 中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	0	482,160	▲ 482,160	皆減	0	0	0	—
16 中城湾港マリン・タウン特別会計	0	0	0	—	7,287,650	7,287,650	0	0.0
17 駐車場事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
18 中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
19 公債管理特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
20 国民健康保険事業特別会計	0	0	0	—	0	0	0	—
合 計	7,228,609	9,521,682	▲ 2,293,073	▲ 24.1	3,927,489,434	3,661,291,455	266,197,979	7.3

歳 出

支出済額は、2,547億8,948万3,151円で、前年度、2,607億2,077万2,672円に比べ59億3,128万9,521円、2.3%の減となっている。

増加した主な会計

- 国民健康保険事業特別会計 対前年度比 47億4,709万7,925円、3.0%の増
- 小規模企業者等設備導入資金特別会計 対前年度比 5億2,625万3,245円、86.6%の増
- 中城湾港マリン・タウン特別会計 対前年度比 2,673万6,985円、17.1%の増

減少した主な会計

- 公債管理特別会計 対前年度比 66億9,291万2,989円、7.9%の減
- 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計 対前年度比 30億4,234万6,842円、86.0%の減
- 中小企業振興資金特別会計 対前年度比 3億2,708万円、48.8%の減

歳出の状況

(単位:円、%)

会計名	令和元年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 農業改良資金特別会計	40,820,885	79,522,094	▲ 38,701,209	▲ 48.7
2 小規模企業者等設備導入資金特別会計	1,134,284,761	608,031,516	526,253,245	86.6
3 中小企業振興資金特別会計	343,500,760	670,580,760	▲ 327,080,000	▲ 48.8
4 下地島空港特別会計	650,143,271	712,243,860	▲ 62,100,589	▲ 8.7
5 母子父子寡婦福祉資金特別会計	160,227,329	198,337,215	▲ 38,109,886	▲ 19.2
6 下水道事業特別会計	9,865,487,058	10,019,518,045	▲ 154,030,987	▲ 1.5
7 所有者不明土地管理特別会計	22,627,637	81,553,546	▲ 58,925,909	▲ 72.3
8 沿岸漁業改善資金特別会計	1,556,964	270,454,641	▲ 268,897,677	▲ 99.4
9 中央卸売市場事業特別会計	389,177,932	409,722,594	▲ 20,544,662	▲ 5.0
10 林業・木材産業改善資金特別会計	832,696	379,428	453,268	119.5
11 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	493,346,409	3,535,693,251	▲ 3,042,346,842	▲ 86.0
12 宜野湾港整備事業特別会計	609,110,454	602,733,401	6,377,053	1.1
13 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	398,598,615	397,376,931	1,221,684	0.3
14 産業振興基金特別会計	132,795,717	423,099,023	▲ 290,303,306	▲ 68.6
15 中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	430,533,281	480,155,206	▲ 49,621,925	▲ 10.3
16 中城湾港マリン・タウン特別会計	183,355,452	156,618,467	26,736,985	17.1
17 駐車場事業特別会計	13,135,146	12,457,944	677,202	5.4
18 中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	319,744,911	516,275,813	▲ 196,530,902	▲ 38.1
19 公債管理特別会計	78,134,200,131	84,827,113,120	▲ 6,692,912,989	▲ 7.9
20 国民健康保険事業特別会計	161,466,003,742	156,718,905,817	4,747,097,925	3.0
合 計	254,789,483,151	260,720,772,672	▲ 5,931,289,521	▲ 2.3

繰越額

繰越額は、15億6,877万3,374円で、前年度13億2,588万2,300円に比べ2億4,289万1,074円、18.3%の増となっている。

不用額

不用額は、51億9,681万9,775円で、前年度17億9,076万4,799円に比べ34億605万4,976円、190.2%の増となっている。

繰越額・不用額 対前年度比較

(単位:円、%)

区分	繰越額				不用額			
	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率	令和元年度	平成30年度	増減額	増減率
1 農業改良資金特別会計	0	0	0	-	5,460,115	5,852,906	▲ 392,791	▲ 6.7
2 小規模企業者等設備導入資金特別会計	0	0	0	-	33,804,239	13,256,484	20,547,755	155.0
3 中小企業振興資金特別会計	0	0	0	-	56,664,240	229,582,240	▲ 172,918,000	▲ 75.3
4 下地島空港特別会計	284,945,000	84,392,000	200,553,000	237.6	11,121,729	11,706,140	▲ 584,411	▲ 5.0
5 母子父子寡婦福祉資金特別会計	0	0	0	-	90,026,671	52,030,785	37,995,886	73.0
6 下水道事業特別会計	1,116,699,774	1,100,597,500	16,102,274	1.5	3,147,018,668	431,847,095	2,715,171,573	628.7
7 所有者不明土地管理特別会計	0	0	0	-	146,429,363	177,679,454	▲ 31,250,091	▲ 17.6
8 沿岸漁業改善資金特別会計	0	0	0	-	826,036	6,746,359	▲ 5,920,323	▲ 87.8
9 中央卸売市場事業特別会計	0	83,904,000	▲ 83,904,000	▲ 100.0	70,970,068	15,192,406	55,777,662	367.1
10 林業・木材産業改善資金特別会計	0	0	0	-	15,131,304	15,587,572	▲ 456,268	▲ 2.9
11 中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	0	0	0	-	21,949,591	6,970,749	14,978,842	214.9
12 宜野湾港整備事業特別会計	0	0	0	-	3,399,546	10,576,599	▲ 7,177,053	▲ 67.9
13 国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	0	0	0	-	40,529,385	60,287,069	▲ 19,757,684	▲ 32.8
14 産業振興基金特別会計	0	0	0	-	54,254,283	70,470,977	▲ 16,216,694	▲ 23.0
15 中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	149,197,400	3,223,800	145,973,600	4,528.0	5,605,119	51,594,194	▲ 45,989,075	▲ 89.1
16 中城湾港マリン・タウン特別会計	0	31,255,000	▲ 31,255,000	▲ 100.0	29,554,548	158,896,973	▲ 129,342,425	▲ 81.4
17 駐車場事業特別会計	0	0	0	-	807,854	783,056	24,798	3.2
18 中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	17,931,200	22,510,000	▲ 4,578,800	▲ 20.3	16,879,889	68,051,678	▲ 51,171,789	▲ 75.2
19 公債管理特別会計	0	0	0	-	5,356,869	24,344,880	▲ 18,988,011	▲ 78.0
20 国民健康保険事業特別会計	0	0	0	-	1,441,030,258	379,307,183	1,061,723,075	279.9
合計	1,568,773,374	1,325,882,300	242,891,074	18.3	5,196,819,775	1,790,764,799	3,406,054,976	190.2

【沖縄県の特別会計】

会計名	会計の概要
1 沖縄県農業改良資金特別会計	農業改良資金及び就農支援資金の債権管理に関する事。
2 沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計	中小企業者の連携若しくは事業の共同化又は中小企業の集積の活性化に必要な資金の貸付事業に関する事。また、小規模企業者等設備導入資金貸付事業の債権管理に関する事。
3 沖縄県中小企業振興資金特別会計	(公財)沖縄県産業振興公社に対し、同公社が中小企業者に機械類の貸与を実施するために、必要な原資を貸し付ける事業に関する事。
4 沖縄県下地島空港特別会計	下地島空港の運営及び維持管理に関する事。
5 沖縄県母子父子寡婦福祉資金特別会計	「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、母子・父子家庭や寡婦等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、あわせてその扶養している児童の福祉を増進する為の事業開始資金や修学資金等の各種資金を無利子又は低利子にて貸付を行う。
6 沖縄県下水道事業特別会計	下水道施設の建設及びその運営に関する事。
7 沖縄県所有者不明土地管理特別会計	去る大戦により焼失した公図及び公簿類の再製を図るために米国軍政府が行った土地所有権認定作業において、何らかの事情により期限までに申請のなかった土地等が所有者不明土地となった。これらの土地を適正に管理し、真の所有者に返還することを目的とする。
8 沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計	沿岸漁業従事者等が自主的にその経営・生活を改善していくことを積極的に助長するために無利子の資金貸付を行うことで、沿岸漁業の経営の健全な発展、漁業生産力の増大、沿岸漁業従事者の福祉の向上及び青年漁業者等の養成確保に資することを目的とする。
9 沖縄県中央卸売市場事業特別会計	卸売市場法及び沖縄県中央卸売市場条例に基づき、生鮮食料品等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑化を図り、もって県民生活の安定に資することを目的とした、中央卸売市場の適正かつ健全な運営に関する事。
10 沖縄県林業・木材産業改善資金特別会計	林業・木材産業の経営の改善、林業労働災害の防止等のために必要な施設整備等に対する無利子の融資制度に関する事。
11 沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(新港地区)の工業用地及び都市機能等用地の造成並びにその売却に関する事。
12 沖縄県宜野湾港整備事業特別会計	宜野湾港マリーナの整備及びその管理運営に関する事。
13 沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計	沖縄における企業立地の促進と産業の振興に資するために設置された沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区の管理運営に関する事。
14 沖縄県産業振興基金特別会計	国の補助を受けて造成した基金を活用し、本県の地域特性を活かし、高度情報化、技術革新等に対応しつつ、公共の施策と民間活力が有機的に連動した産業振興を図ることを目的とした産業振興基金事業及び産業振興基金の管理運営に関する事。
15 沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計	中城湾港(新港地区)港湾関連施設の整備及びその管理運営に関する事。
16 沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計	中城湾港マリン・タウン・プロジェクトの都市再開発等用地の取得造成及びその売却並びに与那原マリーナの整備及びその管理運営に関する事。
17 沖縄県駐車場事業特別会計	官公庁施設・金融機関等が集中する県庁周辺地区の駐車場不足や交通混雑の緩和を図るとともに、地域の活性化に資することを目的とした県民広場地下駐車場の建設及び管理運営に関する事。
18 沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計	中城湾港(泡瀬地区)の都市再開発等用地の取得造成及びその売却に関する事。
19 沖縄県公債管理特別会計	公債費の管理に関する事。
20 沖縄県国民健康保険事業特別会計	県は、国保特別会計を通じて、市町村ごとの国保事業費納付金の額を決定することや保険給付に必要な費用を全額、市町村に対して支払うことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理し、国保財政の安定化を推進する。